

学校便り 9月号




大島池



令和6年9月2日
奄美市立手花部小学校

(令和6年度キャッチフレーズ)

～ 思いやりいっぱい 

笑顔いっぱい・手花部っ子～



ミニひまわりの
花が咲きました!

『2学期スタート』

校長 松山 昭久

8月の学校だよりで、今年は台風の発生は少ないですが備えはしておくのがよいでしょう、と書きました。しかし、すっかり油断をしていました。別名サンサンとも言う台風10号は、当初島の東側のだいたい離れたところを通過する予定で強風域程度と高を括っていましたが、丸一日暴風域そして停電と大打撃を受けてしまいました。日頃からの備えと電気の大切さが身にしみました。

話は前後しますが、8月11日に開催されたあやまる祭りで、舟こぎ大会に出場した手花部っ子たちが見事ちびっ子の部の優勝を飾りました。決勝戦では、スタート直後2番手につけていたものの折り返しで一気に先頭に躍り出ました。後ろからぐいぐい迫られながらも粘りの激走を見せ、1着でゴールしました。やはり手花部海族団を名乗るだけのことはあります。その後、わたしも応援旗を手に舟に乗せてもらいまして、堂々の優勝パレード。本当にいい気分でした。がんばった子どもたち、そして舵取の泰兄、本当にお疲れ様でした。

余談ですが、この日の夕方、屋外ステージで音楽発表もさせていただきました。笠利町内小中学校10校の校長で結成したバンドKASARIP10で「365日の紙飛行機」と「島唄」2曲披露いたしました。音楽ってやはりいいですね。これはやってみたくて1年以上温めていた企画でしたが、今回こうして実現できて本当によかったなと思います。

さて、いろいろな思い出をつくった夏休みも終わり、いよいよ2学期のスタートです。今年は9月29日(日)が運動会です。昨年に引き続き、みんなで楽しめる種目を中心に午前開催、雨天時は体育館で開催します。昨年度、地域の皆様のたくさんの参加をいただき、大いに盛り上がりました。その勢いで町体ではBクラス優勝を果たしました。今年も手花部旋風を巻き起こすことになるかと今から楽しみです。

某大手建設会社のCMで、「いつかきっとできるよね」という歌詞が流れるのがあって結構気に入っているのですが、子どもたちが(工作で)段ボールで何か組み立てたりペンキで色を塗ったりしているのと大人の人たちが(仕事の)打合せをしたり設計図をかいたり作業をしたりしているのが交互に映像が流れて、そのときのちょっと口をとがらせながら無心に何かつくっている顔が、子どもも大人も同じ顔なのが面白いなと思っています。よく思うのですが、大人になって年をとって子どもの時とずいぶん変わったように見えるけれど、実はあまり変わっていないなど。ふとした拍子にちよくちよく自分の中の小学生を見つける時があるように思います。運動会は、正に大人も子どももいっしょです。童心に帰って同じ顔で楽しむことができるのではないかと思います。フィナーレは、八月踊りと六調です。手花部の輪をつくり、どうぞお越してください。手花部っ子16人一同心よりお待ちしております。

学校安心メール登録は左のQRコードからどうぞ。

うまく登録できないときは、ドメイン指定受信設定を。



メール登録



ドメイン指定受信設定



学校ホームページ

令和6年度の『学校評価』

PTA奉仕作業

8/25(日)

令和6年度

I学期 学校評価集計結果(保護者)

奄美市立手花部小学校

項目	評価項目	R5 1学期	R6 1学期	前回比
学校経営に関するもの	1 学校は、教育方針や学校の考え、教育目標を伝えていますか。	3.8	3.8	0.0
	2 学校は、子どもの学力が向上するように、分かる授業に取り組む工夫をしていますか。	3.5	3.4	-0.1
	3 学校は、子どもの健康や安全(登下校・自然災害等)の指導に積極的に取り組んでいますか。	3.8	3.7	-0.1
	4 学校は、相手を思いやる心や豊かな心等の育成に取り組んでいますか。	3.2	3.1	△
	5 学校は、常に整理整頓・清掃され、環境が整備されていると思いますか。	3.8	3.9	0.1
	6 学校は、子どもの生活や学力、体力の実態を保護者や地域に伝えていますか。	3.5	3.6	0.1
	7 学校は、保護者や地域の方と協力しながら教育活動を進めていますか。	3.6	3.8	0.2
	8 学校は、保護者や地域の方が行きやすい雰囲気ですか。	3.6	3.8	0.2
子どもの生活に関するもの	9 お子さんは、あいさつがしっかりできていますか。	3.1	3.4	0.3
	10 お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。(学校を楽しみにしていますか。)	3.3	3.5	0.2
	11 お子さんは、交通ルール(道路歩行、自転車のヘルメット等)をきちんと守っていますか。	3.3	3.6	0.3
	12 お子さんは、家庭での決まり事(家庭一家訓含む)などをきちんと守っていますか。	3.0	2.9	↓▲
	13 お子さんは、家庭での学習(60・90運動)が習慣化していますか。	2.9	2.8	↓▲
	14 お子さんは、家庭で読書をしていますか。	2.5	2.6	▲
	15 お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんの習慣ができていますか。	3.1	3.6	0.5
1学期通して	<p>【家庭で力を入れてきた点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭では、少しずつ上級生の自覚を持って低学年のお手本になるよう、言ってきました。言葉遣いが悪くなってきているので、お友達を傷つけないか心配です。 登校時の集合時間を守る意識が低いので、もっと声かけをしていきたいです。 高学年を意識してお手本になる行動、言動等、しっかりする事に責任感ある行動をしている。 1日の学校生活の流れに対応できてきた。 文章力が弱いからか、伝えたい事がうまく声に出せない所が困っている。 <p>【ご要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子供たちだけの川遊びの事もありますが、今でも子供だけで魚釣りしている姿を見かけます。遠目で親が見ているのかもしれませんが、2学期も子供たちが命の危険無く過してほしいと思います。 2学期は学校行事もそうだが、地域行事も増えてくるので、特に、駅伝や町体等の練習への参加を出場選手だけでなく児童全員が取り組み、本番では選手を応援に行くような雰囲気になれたらいいなと思います。 強制はできないが、学校から練習への参加の声かけ等もあっていいのかなと思います。 苦手分野のおいてげばりの無い様に、確実に理解する様に、学校だけじゃなくて、お家でも苦手分野の復習を一緒に頑張る! 			
考察	<p>主な低いものを挙げて考察する。</p> <p>《学校経営に関するもの》</p> <ul style="list-style-type: none"> 「思いやる心や豊かな心等の育成 → 言葉遣いにおいては、児童はもちろん、職員も意識して取り組みたい。また、花を育てることや読書等で、情操を養う場(機会)を意図的・計画的に作っていく必要がある。…教師・児童ともに、まずは、「さん・くんづけ」からスタート <p>《子供の生活に関するもの》</p> <ul style="list-style-type: none"> 昨年度から引き続き、課題としては、 ①家庭学習の習慣化である。→ 全体PTA、家庭教育学級、学校だよりなどで啓発・発信しているところである。小小連携を取り入れながら、自校の家庭学習強調週間の取組表をより良くなるよう、修正を加えながら実施段階である。 ②家庭で読書 → 昨年同様に、以前として低いので、家庭だけでなく、改善できる取組を学校側でもやっていく必要がある。児童・職員・保護者共に、低い評価であるので方策を立てて、取り組んでみる必要あり。家庭任せでなく、学校でできる朝読書の充実も共通理解を図る。 			

地域の方々、保護者の皆さま、子供たちのおかげで、みるみるうちに、学校・大島池が見違える程、きれいになりました。「手花部小のために！」と駆けつけてくださる地域の方々に、感謝の気持ちでいっぱいです。



子供たちは土嚢袋に砂を入れるのを頑張ってくれました。

夏休み行事

8/11(日)

あやまる祭りに向けて、前肥田の海族塾の御厚意で、楽しく練習しました。(海水浴を満喫していた手花部の子供たちでした。)今年、小学生チーム、婦人会、壮年団と手花部一丸となって参加いたしました。舵取りで決まるといわれる舟漕ぎです。力を合わせ、手花部小学生チームが見事、**優勝**に輝きました。**おめでとうございます**。婦人の部**3位** 壮年団も惜しくも敗れましたが、息の合った熱戦でした。



手花部小学生チーム 優勝



9月・10月行事予

【 9月の予定 】

- 2(月) 始業式・大掃除・集団下校
- 6(金) 地域の方から「八月踊り」を学ぼう(変更)
- 10(火) 避難訓練(火災)
- 13(金) 授業参観・学校保健委員会及び家庭教育学級「ハブ教室」・学級PTA
- 26(木) 予行練習・校区運動会準備 / 八月踊り
- 27(金) 運動会準備
- 29(日) 大運動会

11月1日(金)

は学習発表会
です作品募集

【 10月の予定 】

- 1(火) 身体計測
- 21(月) 研究授業(3・4年)
- 24(木) 奄美市小学校陸上記録会

一学期末の学校評議員会を終え、児童の頑張りは地域の皆様方に支えられていると感謝しているところです。学校評価においても、5年度より良くなっています。昨年に引き続き、家庭学習の習慣化・家庭読書等を家庭と連携し、繋ぎながら高めていきたいと考えています。文武両道で育ててまいりましょう!